【古典での使用例（縦書き）】

春 は あけぼの。
名詞
係助詞
名詞
「夜明け方」
やうやう 白く なりゆく 山際、
副詞
「だんだん」
形容詞
「白し」の連用形
動詞
「なりゆく」の連体形
「なっていく」
名詞
少し 明かり て、
副詞
動詞
「明かる」の連用形
「明るくなる」
接続助詞
紫だち たる 雲 の 細く たなびき たる。
動詞
「紫だつ」の連用形
「紫がかる」
存続の助動詞「たり」の連体形
「～ている」
名詞
格助詞
形容詞
「細し」の連用形
動詞
「たなびく」の連用形
「横に長く引く」
存続の助動詞「たり」の連体形
「～ている」